

浜田教育センター
 研究・研修スタッフです！

個別最適な学びと協働的な学びの
 一体的な充実に向けて・・・

こんなにつくっちゃいました！



学校のお役に立ちたい！
 その思いだけでつくりました！

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、学校のお役に立てることはないだろうか。」というわけで、一目でわかる「今の学び方をちょこっと変えルートマップ」と「充実ナビゲーション」、つくっちゃいました！

すでに学校には、この2つとともに、これらの校内での活用方法なども配付しているところですよ。(つくった我がが言うのもなんですが・・・) **こいつがなかなか評判がいい！**

今の学び方をちょこっと変えルートマップ
 一人ひとりの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの手立て～

「わかった!」をもたらし個別最適な学び **「納得した!」のための協働的な学び**

個別最適な学びとは?
 子ども一人一人に対する「個性に合わせた指導」(指導の個別化と学習の個別化)を学習者の視点から実践し、自ら学びながら学習を進めていきます。

協働的な学びとは?
 「個別最適な学び」の成果を生かし、探究的な学習や体験活動などを通じて、多様な意見や協働しながら学習を進めていきます。

学校の役割
 1. 個別最適な学びと協働的な学びを推進するための環境づくり
 2. 協働的な学びの推進
 3. 協働的な学びの推進

10の心構え
 1. 協働的な学びの推進
 2. 協働的な学びの推進
 3. 協働的な学びの推進

個別最適な学びがどうしてここまで求められるのか？

「前のやり方だと上手くいかないことが多いんですよ」こんな先生方の声をよく聞くようになりました。これまでのように、一斉に授業をして、みんなが同じ知識や技能を身につける。それはそれで価値あるものだったと思いますし、これまでは、そんな知識や技能が“使える”時代だったのかもしれない。ですが、インターネットで指導者を上回る知識を知ることでもできますし、ギターを弾いたり絵を描いたりなど、その方法も調べて練習すればできちゃう時代です。昨日身につけた知識や技能が翌日すぐに更新され、ChatGPTなるものも出てきました。

時代が変わる、私たちも変わる、変える！

予測困難な時代と言われますが、一つの知識や技能をいかに自分で工夫し創造していくか、そんな力を求められてもいます。最近子ども達が変わってきた・・・変わってきたというよりも、子どもたちを取り巻く環境が変わっていることに私たち指導者は気付かないといけません。そんな子どもたちを前にして「これまでと同じ授業」でいいわけではないのです。

子どもたちひとりひとりが違うように、それぞれの学び方で学びを獲得することが必要なのではないか、そう思っておられる先生方が多いのではないかと、だから個別最適な学びが求められているのではないかと、思うのです。何か新しい手段や手立てを求めている・模索しておられる先生方にとって、**きっかけの一つ**になればと思っています。

3 「子どもが選択 最適な学び」
 子ども一人一人が「個性に合わせた指導」(指導の個別化)を学習者の視点から実践し、自ら学びながら学習を進めていきます。

8 「一人一人の可能性を伸ばす多様な学び」
 多様な意見や協働しながら学習を進めていきます。

出前講座も開講しています。これを機に申し込んでみませんか？

ワークシートもありますよ。

※OJT 研修 日常の教育活動を通して、職務に必要な資質能力を計画的・重点的に身につける研修
 Off-JT 研修 日常の職務を離れて、職務に必要な資質能力を計画的・重点的に身につける研修